STUART ROSE

- **Former Chief Executive of the leading British retailer Marks & Spencer**

Topics

- Business
- Leadership
- Management
- Motivation

ローズ卿は、イギリスの大手小売業者マークスアンドスペンサーの元最高経営責任者兼会長です。

ローズ卿はイギリスの小売業界でも有数の注目を集めています。彼は現在、インターネット食料品小売業者のOcadoの会長を務め、その他多数の役員以外の役割も果たしています。

Marks Spencerでマネジメント研修生としてのキャリアをスタートさせたローズは、会社が解散する前にBurton Groupの実権を握る前に、ハイストリートアイコンで17年間過ごしました Argosと Bookerの両方の最高経営責任者として成功した期間は、トップショップおよびBHSのオーナーであるArcadia Groupの最高経営責任者としての任命につながりました。苦労して多額の借金を抱えた会社を引き受け、彼は事業を好転させ、2年後にフィリップ・グリーンに2億8500万ポンドで売却を統括しました。

ローズ卿はそれからMarks Spencerに戻りました - 今度は最高の仕事になりました、そしておそらく英国の小売で最も困難で精査されたものの1つです。到着すると、彼は知名度の高い買収入札で戦いました。彼の精力的でカリスマ的なリーダーシップは業績の低下を好転させ、英国の大衆の影響でM&Sを回復させ、利益の増加とうらやましい評判とともに、不況を乗り切ることを可能にしました。

著名なビジネスの洞察力とともに、ローズ卿はM&Sに別の種類のビジョンをもたらしました。彼はそのファッションラインを新しいブランドで再活性化し、店舗をリニューアルし、そして食品部門は高品質の食材とサービスの代名詞となりました。 「プランAイニシアチブ」は、気候変動との闘い、廃棄物の削減、持続可能な原材料の使用、そして倫理的な取引を支援するために、顧客とサプライヤと協力することを約束しました。梱包の削減から持続可能な農業のための標準の開発に至るまでのそのビジョンと実装は、倫理的で持続可能なビジネスのための標準を設定しました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988